

令和6年度指定管理者制度導入施設管理運営に関する評価結果概要

1 評価方法

指定管理者制度導入施設管理運営に関する評価については、指定管理者の積極的な取り組みと業務改善を促し、市民サービスの向上並びに指定管理施設の目的に沿った運営の適切性及び効率性の確保をするため、下記のとおり評価項目を6つに明確化するとともに、特に目標値（利用者数等）の達成状況を重視した評価とし、最終的な総合評価をS、AA、A、B、C、Dの6段階評価とした。

※施設の特殊性等の理由から、評価項目が不足する「森合運動公園多目的広場」については、AA～Dにより評価を行っている。

＜評価項目＞

- (1) 施設の管理状況
- (2) 目標値の達成状況
- (3) サービスの実施状況
- (4) アンケート調査等の実施状況
- (5) 自主事業の実施および利用者増加のための取組状況
- (6) 特筆すべき取り組み状況

2 総合評価結果

			(参考 R5)
S	: 非常に良い	4 件 (5%)	7 件
AA	: 良い	1 件 (1%)	1 件
A	: 良い	41 件 (52%)	35 件
B	: 標準である	12 件 (15%)	15 件
C	: 努力が必要である	20 件 (26%)	22 件
D	: 改善が必要である	1 件 (1%)	1 件
合計		79 件	合計 81 件

※令和6年度より直営に変更となった2施設は、次のページの一覧表から削除している。

※施設数は全85施設であるが、
「UFOふれあい館・UFO物産館・千貫森庭球場」→まとめて評価
「鯖湖湯・導専の湯・仙気の湯・切湯・波来湯」→まとめて評価 のため評価対象外
以上により合計79施設。

3 総合評価結果考察

令和6年度より新たに76施設の指定管理者を指定し、指定管理者制度導入の第5期目に突入した。

指定管理者においては、ほとんどの施設が安定した運営がなされている。また、施設の特性に応じた自主事業の実施により、利用人数等の目標値を達成し、A評価以上となった施設が増加した一方で、未達成によりC評価となった施設は全体の約1／4を占めている。特にC評価以下や昨年度と比較して2ランク以上評価が下がった施設においては、高い評価となるよう、指定管理者と連携した取り組みをお願いしたい。

今後も引き続き積極的な取り組みを継続しながらさらなる創意工夫による施設運営と利用者満足度向上に努めるとともに、地域との連携による地域貢献や新たなサービスによる施設のイメージアップに期待する。

所管部	No.	施設名	指定管理者名	項 目 評 価										総合評価および施設所管課講評		参考
				評価項目	(1) 施設の管理状況 [○：適正であった ×：適正でなかった]			左記①②③が 全て「○」の場合 ⇒A それ以外の場合 ⇒C	(2) 目標値の達成状況 A：目標を大きく達成した (目標値を数値で示せる場合は実績値が目標値の+5%を超える場合) B：目標を概ね達成した (目標値を数値で示せる場合は実績値が目標値の-3%～+5%の場合) C：目標を達成できなかった (目標値を数値で示せる場合は実績値が目標値の-3%を下回る場合)	(3) サービスの実施状況	(4) アンケート調査等の実施状況 ア：利用者からの意見、苦情等に適切に対応したか。 (施設ハード面に対するものは除く。) イ：利用者の満足度を、アンケート調査等により把握できたか。 (施設ハード面に対するものは除く。)	(5) 自主事業の実施および利用者増加のための取組状況 ア：自主事業を積極的に実施することで、利用者の増加に努めたか。 イ：広報活動等により、利用者の増加に努めたか。	(6) 特筆すべき取り組み状況 【特筆すべき取り組みの対象事例】 ①市民サービス向上の取り組み ②運営方法の工夫 ③地域貢献 ④共創の取り組み	すべてAの場合かつ(6)実施⇒S Aが3つ以上((2)を含む)でCがない場合かつ(6)実施⇒A Aが3つ以上((2)を含む)でCがない場合⇒A 全てB以上で上記以外のもの⇒B Cが1つある場合⇒C Cが2つ以上ある場合または重大な過失があった場合⇒D ※特筆すべき取り組みの実施により総合評価A～Cは、総合評価を1段階引き上げ可とする。 ただし、以下の場合は除く。 ア 評価項目(1)がC評価である場合 イ その他、総合評価を引き上げることが適当でないと思われる場合		
					①事業実施・維持管理状況	②職員体制	③法令等の遵守									
					評価基準	ア：協定書、仕様書等に沿った事業を適正に行ったか。 イ：利用者が安全、快適に施設を利用できるよう適正に日常保守、清掃等を行ったか。	ア：計画通り人員を配置したか。 イ：業務に関するスキルを有する職員を配置したか。 ウ：職員の資質、能力向上を図る取組を行ったか。 エ：職員に対し適正な労働環境を保持していたか。								ア：施設設置条例、個人情報保護条例等、関係法令を遵守したか。 イ：市への報告は適時、適切に行ったか。	
政策調整部	1	市民活動サポートセンター	特定非営利活動法人ふくしまNPOネットワークセンター		○	○	○	A	A	B	A	B	—	A	多くの評価項目において優れた評価であった。特に、オンラインと対面のハイブリット形式は、参加のハードルを下げ、多様なニーズに応えられることから、利用者の需要が高いと感じる。ただ、登録団体の使用回数の減少がみられるため、様々な媒体を駆使して、施設の宣伝や広報に、より力を入れていただきたい。 また、業務の基本である個人情報の保護においては、前年度の反省を生かし、職員の研修の徹底に取り組んだことは評価する。 今後は自主講座の開催時期やHPの活用方法などを見直し、さらに施設の利用が促進されることを期待する。	C
商工観光部	2	サンライフ福島	(公財)福島市振興公社		○	○	○	A	A	B	B	B	—	B	利用者満足度向上のために、利用者の要望に対応した事業の実施や効果的な施設の利活用の方法を検討したことで、利用者目線の運営に努めていたと認められる。 今後も利用者の意見を事業や施設の利活用に取り入れ、今までにない工夫を図った運営によって、利用者満足度の更なる向上や新規利用者数の大幅な増加に努めていただきたい。	B
	3	キョウワグループ・テルサホール（福島テルサ）	(公財)福島市振興公社		○	○	○	A	B	A	A	A	—	B	今年度はアーティストと小中学生の共演する新規事業を加え、多くの魅力的な事業を開催し、利用者の増加に努めている。更なる利用者の増加を目指し、創意工夫を凝らした事業開催やテナントと協力し、より良いサービスを提供することを期待する。 また、施設の故障等にも適切に対応し、利用者への影響が最小限となるように努めている。改善点として施設の故障・不具合箇所が発生した場合は、業者とヒアリングを行い、適宜整理して市へ報告することを望む。	S
	4	アクティブシニアセンター	(株)福島まちづくりセンター		○	○	○	A	A	A	A	A	○	S	第5期指定管理初年度として、新体制の下、講座開催数は目標値を超え、利用料金収入も前年を上回る増加となった。シニア向け講座を中心に据えつつ、若年層に向けたイベントや多文化共生の視点を取り入れた柔軟な事業展開により、地域全体を見据えた取り組みが着実に進められている。多世代を対象とした自主事業や広報手法の工夫により集客を図る一方、視聴覚機器や自習室受付方法の見直しなど、利用者目線に立った施設環境の改善にも注力した。利用者の安全確保においては、市や警察との連携のもと、冷静かつ毅然とした対応を実施し、安心して利用できる環境づくりに貢献している。法令遵守や報道相も丁寧に行為されており、日々の運営に対する誠実な姿勢がうかがえる。来年度の15周年を契機に、さらなる魅力と信頼を備えた施設づくりが期待される。	AA
	5	産業交流プラザシアオフィス等	(株)OMJ プラザ		○	○	○	A	B	B	B	B	—	B	研修等により職員の能力を底上げしたことや常に施設環境の整える取り組みにより、快適なビジネス環境の提供ができている。また、利用者の要望を柔軟に取り入れ、サービス面で他施設と差別化を図っていることやSNSを効果的に活用した広報戦略によって、前年度よりも利用者が増加し、目標値達成に至っている。一方で、主催事業の開催について、利用者のビジネス成果に直結するようなイベントの企画・実施によって、施設の更なる活性化を促進する余地を残している。利用者のマッチングイベントや実践的なセミナーなど、指定管理者が積極性を持って開催することを期待する。	C
	6	浄土平天文台	有限責任事業組合 浄土平倶楽部		○	○	○	A	A	A	A	A	—	A	最も標高の高い公共の公開天文台として、冬期間閉鎖するなど厳しい環境の中イベントの開催を含む自主事業を積極的にを行っている点が評価できる。 施設利用者の総数も目標値を達成しており、利用状況も良好であるため、今後も積極的な広報活動および従業員のスキル向上のための講習会等に積極的に参加し、利用者満足度・従業員の更なる能力向上に期待。	A
	7	飯坂温泉観光会館	福島市観光開発(株)		○	○	○	A	A	A	A	A	—	A	県文化センターの使用不可を背景とした利用者数の増に加え、利用者の声に寄り添ったサービス改善や、自主事業の積極的な展開により、目標値を大きく上回り達成することができた。 専門知識を持つ人材の確保・育成にも力を入れており、施設の地力を上げ、選ばれる施設を目指す姿勢は大いに評価する。 引き続き、質の高いサービス提供や、集客力の高い自主事業を多く展開し、継続利用に繋げることを一層期待したい。 今後も、適時適切な情報共有のもとで協力し、ハルゼの利活用を進めていきたい。	S
	8	鯖湖湯	福島市観光開発(株)		○	○	○	A	B	A	A	A	—	B	協定書・仕様書・条例等に基づき適切な管理運営が行なわれていた。 自主事業においても、例年好評な変わり湯の実施のほか、地域のイベントに合わせた無料入浴機会を提供するなど、地区の活性化に積極的に関与していると認められる。 観光客に向けた物販事業の拡充にも取組み、観光施設としての満足度向上に努めている点も評価できる。 今後も指定管理者の模範となるよう、日々試行錯誤をしながら業務遂行を図ることを期待する。	B
	9	導専の湯														
	10	仙気の湯														
	11	切湯(令和6年11月14日営業終了)														
	12	波来湯														
	13	旧堀切邸	福島市観光開発(株)		○	○	○	A	A	A	A	A	—	A	自主事業の積極的な展開もあり、来館者数は昨年度に引き続きコロナ禍前の水準を超えるなど順調に増加しており、目標値を大きく上回り達成することができた。 地域の様々なイベント開催に協力し、その舞台となることで、飯坂エリアの観光施設の核として、観光地としての賑わい創出と地域の活性化に寄与している点を大いに評価する。 邸内全域を使ったイベントや紅葉及び番傘のライトアップなど、大変好評な自主事業が多く、リピーターの確保ができている。 今後も、適正な施設管理、迅速な情報共有のもとで、さらなる来館者数増を目指すことを期待する。	S
	14	UFOふれあい館	(株)飯野町振興公社		○	○	○	A	A	A	A	A	—	A	協定書、仕様書、条例等に基づき適正な施設管理及び運営が行われている。 目標値を超える来館者数を記録しているが、令和4年以降利用客数は毎年減少傾向にあるため、更なる創意工夫が必要である。 メディア展開も積極的に行っており、テレビ番組およびYouTuberに取り上げられたこともあり知名度は向上しているが、建設から30年以上が経過し、施設の老朽化が危惧される。	S
	15	UFO物産館														
	16	千貴森庭球場														

所管部	No.	施設名	指定管理者名	項 目 評 価										総合評価および施設所管課講評		参考
				評価項目	（１）施設の管理状況　【　○：適正であった　×：適正でなかった　】			左記①②③が 全て「○」の場合　⇒A それ以外の場合　⇒C	（２）目標値の達成状況 A：目標を大きく達成した （目標値を数値で示せる場合は実績値が目標値の+5％を超える場合） B：目標を概ね達成した （目標値を数値で示せる場合は実績値が目標値の-3％～+5％の場合） C：目標を達成できなかった （目標値を数値で示せる場合は実績値が目標値の-3％を下回る場合）	（３）サービスの実施状況	（４）アンケート調査等の実施状況 ア：利用者からの意見、苦情等に適切に対応したか。 （施設ハード面に対するものは除く。） イ：利用者の満足度を、アンケート調査等により把握できたか。 （施設ハード面に対するものは除く。）	（５）自主事業の実施および利用者増加のための取組状況 ア：自主事業を積極的に実施することで、利用者の増加に努めたか。 イ：広報活動等により、利用者の増加に努めたか。	（６）特筆すべき取組み状況 【特筆すべき取組みの対象事例】 ①市民サービス向上の取り組み ②運営方法の工夫 ③地域貢献 ④共創の取り組み	すべてAの場合かつ(6)実施⇒S Aが3つ以上((2)を含む)でCがない場合かつ(6)実施⇒A Aが3つ以上((2)を含む)でCがない場合⇒A 全てB以上で上記以外のもの⇒B Cが1つある場合⇒C Cが2つ以上ある場合または重大な過失があった場合⇒D ※特筆すべき取り組みの実施により総合評価A～Cは、総合評価を1段階引き上げ可とする。 ただし、以下の場合は除く。 ア 評価項目(1)がC評価である場合 イ その他、総合評価を引き上げることが適当でないと思われる場合	R 5	
					①事業実施・維持管理状況	②職員体制	③法令等の遵守									
					評価基準	ア：協定書、仕様書等に沿った事業を適正に行ったか。 イ：利用者が安全、快適に施設を利用できるよう適正に日常保守、清掃等を行ったか。	ア：計画通り人員を配置したか。 イ：業務に関するスキルを有する職員を配置したか。 ウ：職員の資質、能力向上を図る取組を行ったか。 エ：職員に対し適正な労働環境を保持していたか。									ア：施設設置条例、個人情報保護条例等、関係法令を遵守したか。 イ：市への報告は適時、適切に行ったか。
商工 観光部	17	働く婦人の家	(公財)福島市振興公社	○	○	○	A	A	B	A	B	—	A	A		
	18	勤労青少年ホーム	(公財)福島市振興公社	○	○	○	A	B	B	A	B	—	B	A		
	19	中之湯	(株)元気アップつちゆ	○	○	○	A	A	A	A	A	—	A	A		
	20	道の駅ふくしま	(株)ファーマーズ・フォレスト	○	○	○	A	A	A	A	A	○	S	S		
	21	職業訓練技能センター	職業訓練法人 福島職業訓練技能協会	○	○	○	A	B	A	B	A	○	A	C		
	22	東部勤労者研修センター	福島工業団地立地企業 連絡協議会	○	○	○	A	C	B	A	B	—	C	A		
	23	西部勤労者研修センター	福島西部地区立地企業 連絡協議会	○	○	○	A	A	A	A	B	—	A	B		
	24	産業交流プラザ （会議室等）	(公財)福島県産業振興 センター	○	○	○	A	C	A	A	A	○	B	C		
	25	あったか湯	高湯温泉旅館協同組合	○	○	○	A	A	A	A	A	—	A	A		
	26	土湯温泉まちおこしセンター	特定非営利活動法人 土湯温泉観光協会	○	○	○	A	A	A	A	A	—	A	C		
27	土湯温泉観光交流センター	特定非営利活動法人 土湯温泉観光協会	○	○	○	A	A	A	A	A	—	A	C			
28	つちゆロードパーク	特定非営利活動法人 土湯温泉観光協会	○	○	○	A	B	B	A	B	—	B	C			

所管部	No.	施設名	指定管理者名	項 目 評 価										総合評価および施設所管課講評		参考
				評価項目	（１）施設の管理状況 [○：適正であった ×：適正でなかった]			左記①②③が 全て「○」の場合 ⇒A それ以外の場合 ⇒C	（２）目標値の達成状況	（３）サービスの実施状況	（４）アンケート調査等の実施状況	（５）自主事業の実施および利用者増加のための取組状況	（６）特筆すべき取組み状況	すべてAの場合かつ(6)実施⇒S Aが3つ以上((2)を含む)でCがない場合かつ(6)実施⇒A Aが3つ以上((2)を含む)でCがない場合⇒A 全てB以上で上記以外のもの⇒B Cが1つある場合⇒C Cが2つ以上ある場合または重大な過失があった場合⇒D ※特筆すべき取り組みの実施により総合評価A～Cは、総合評価を1段階引き上げ可とする。 ただし、以下の場合は除く。 ア 評価項目(1)がC評価である場合 イ その他、総合評価を引き上げることが適当でないと認められる場合		
					①事業実施・維持管理状況	②職員体制	③法令等の遵守									
					評価基準	ア：計画通り人員を配置したか。 イ：業務に関するスキルを有する職員を配置したか。 ウ：職員の資質、能力向上を図る取組みを行ったか。 エ：市への報告は適時、適切に行ったか。	ア：施設設置条例、個人情報保護条例等、関係法令を遵守したか。 イ：市への報告は適時、適切に行ったか。									
				ア：協定書、仕様書等に沿った事業を適正に行ったか。 イ：利用者が安全、快適に施設を利用できるよう適正に日常保守、清掃等を行ったか。	ア：計画通り人員を配置したか。 イ：業務に関するスキルを有する職員を配置したか。 ウ：職員の資質、能力向上を図る取組みを行ったか。 エ：市への報告は適時、適切に行ったか。	ア：施設設置条例、個人情報保護条例等、関係法令を遵守したか。 イ：市への報告は適時、適切に行ったか。		A：目標を大きく達成した（目標値を数値で示せる場合は実績値が目標値の+5%を超える場合） B：目標を概ね達成した（目標値を数値で示せる場合は実績値が目標値の-3%～+5%の場合） C：目標を達成できなかった（目標値を数値で示せる場合は実績値が目標値の-3%を下回る場合）	ア：利用者からの意見、苦情等に適切に対応したか。（施設ハード面に対するものは除く。） イ：利用者の満足度を、アンケート調査等により把握できたか。（施設ハード面に対するものは除く。）	ア：自主事業を積極的に実施することで、利用者の増加に努めたか。 イ：広報活動等により、利用者の増加に努めたか。	【特筆すべき取り組みの対象事例】 ①市民サービス向上の取り組み ②運営方法の工夫 ③地域貢献 ④共創の取り組み					
農政部	29	四季の里	福島市観光開発(株)	○	○	○	A	B	B	A	A	—	B	来園者の安全確保と満足度の向上を図ることを目標として、安定した施設管理が実施できているほか、成功事業をブラッシュアップし、来園目標者数を達成するなど、大きな成果を残した1年となった。 また、水林自然林と連携を図りながら一体となった広報活動を行いイベントの集客を図るなど、周辺施設全体の魅力アップや集客増を図ることが出来た。	A	
	30	水林自然林	福島県北森林組合	○	○	○	A	C	A	A	A	—	C	モニター委員からは細かい部分まで手入れが行き届いているとの評価がされた。また、小学生の森林環境学習の場として生かされている点も高く評価された。 施設の管理という点においては、利用者アンケートでも好評を得ており、高く評価できる。自主事業については近隣施設等との連携による施設利用者の増加に引き続き努めてほしい。 熊出沒による施設休止が利用者数に影響した。市と指定管理者の連携を密にし、事前対策の強化に取り組んでいく必要がある。	C	
	31	公設地方卸売市場	(一社)福島市公設地方卸売市場協会	○	○	○	A	C	B	A	A	—	C	市場の認知向上と県内産品の消費拡大に向け、自主事業を積極的にを行い市場のPRに努めていた。 Instagramへ積極的に投稿（イベント情報の発信等）するなど、若年層にも市場への関心を持ってもらえる取組みを積極的に実施していた。しかし昨年開設したYouTubeチャンネルについては稼働が見られなため今後も様々な視点から積極的にPRに取り組んでほしい。 施設の老朽化に伴い再整備の計画が進められる中で、新たに課題が生じると予想されるが、今後についても市と協力しながら適切に対応していくことを期待する。	A	
	32	小鳥の森	NPO法人野鳥の会ふくしま	○	○	○	A	A	A	A	A	○	S	施設管理、自主事業の取り組み、各種指定管理事業についても積極的な活動が行えている。 利用者のニーズに応じた事業の見直しにより、改善意識を持った管理運営が行えている。SNSなどのソーシャルメディアを活用した広報活動を展開し幅広い世代への利用者増加に努めている。	A	
市民・文化スポーツ部	33	旧佐久間邸	(株)NEOソリューション	○	○	○	A	A	A	B	A	—	A	指定管理者による自主事業や民間団体のイベント等により、利用人数は目標値を1,077人上回った。SNS等を活用した広報活動などによる結果であると考えられ、幅広い世代をターゲットとした運営を評価する。 アンケート調査から利用者の声を汲み取り、クーラーを導入した。 管理運営状況について、指定管理更新に伴い指定管理料増となったことで収支は改善傾向にあるが、経費の見直しが必要な部分がある。	A	
	34	民家園	(公財)福島県都市公園・緑化協会	○	○	○	A	C	A	A	A	—	C	「旧広瀬座」の工事に伴い、出入口の1つが閉鎖したこと等で来園者数は減少したが、「にぎ和伊カフェむろいし」の人気や、サービスの実施状況、アンケート調査の結果から、引き続き高い水準を維持していると評価できる。また、広報チラシ「民家園かわら版」では行事の他に暦・民具・植物等を紹介し、民家園の周知に努めている。その他、6年度から指定管理者業務に移行した季節毎の「民家園まつり」でも、新たな楽しみ方を提供するなど魅力向上に努めている。今後も施設本来の目的である「民俗文化の紹介」を強化していく等、更なる魅力づくりの向上が期待できる。	A	
	35	草心苑	(株)福島人材派遣センター	○	○	○	A	A	A	A	B	—	A	入込目標値を大きく達成したこと、管理運営状況において利用者の声を集約し、管理運営に反映するなどして利用者の満足度向上に努めたことは評価できる。 自主事業については、祭連団体などの本格的な利用者だけでなく、未経験の方でも和文化に触れる機会を提供し、新規顧客獲得を図った。 今後も引き続き知名度向上と、新たな利用者の獲得につながるような企画及び広報活動に期待したい。	C	
	36	ふくしん夢の音楽堂（音楽堂）	(公財)福島市振興公社	○	○	○	A	A	B	A	A	—	A	県文化センター大ホール改修工事のため利用が休止していることもあり目標値を超える実績となった。SNS等で人気のアーティストのコンサートでは比較的若年層の誘客に成功し、若者世代における音楽堂の認知度向上を図った。広報においては、公式LINEやWeb広告などのデジタル媒体にも注力し、より効果的な情報発信に努めた。また、ラジオネウ風画が検出されたが、迅速な市への報告や利用者対応など、利用者が安全に施設を利用できるよう対応した。今後、県文化センターの利用再開後も、引き続き音楽堂を使用してもらえるように、利用者からの意見や要望に対応しながら、満足度の高いサービス提供を期待したい。	A	
	37	古関裕而記念館	(公財)福島市振興公社	○	○	○	A	B	A	A	A	○	A	授業の一環として古関裕而記念館を訪れる小学生に対し、丁寧な説明を行うことで古関氏の功績や古関メロディを若い世代に知ってもらえるよう努めた。 また、企画展やコンサートなどの自主事業を積極的に実施したほか、広報においては市内の観光協会や施設、ホテル、旅館などに施設のリーフレットを持参するなどPR活動をおこない、来館者の増加に努めた。	S	
	38	宮畑遺跡史跡公園	(公財)福島市振興公社	○	○	○	A	B	A	A	A	—	B	未就学児でも縄文に触れて楽しめる企画や、展示物について深く学ぶことができる講座・企画展の開催、SNSの積極的な活用など、指定管理者の努力により、施設の知名度は向上し、県外からの利用者も増えている。 また、施設ガイドボランティアの育成にも力を入れており、市民との共創による施設づくりを行っている。 今後も、幅広い利用者目線での事業展開に期待したい。	A	
	39	写真美術館	(公財)福島市振興公社	○	○	○	A	A	A	A	A	—	A	積極的な事業展開により、順調に来館者増につなげている。 また、ユニークバニユーに積極的に取り組み、人気企画に育てるなど、文化財である写真美術館の新たな魅力発掘に取り組んでいる。	A	
	40	NCVふくしまパークゴルフ場（パークゴルフ場）	(公財)福島市スポーツ振興公社	○	○	○	A	C	A	A	A	—	C	施設の管理状況は適正であり、法令・条例を遵守し、施設管理者の安全と快適な管理・運営を心掛けている。 今後も引き続き、アンケートを踏まえた施設管理に取り組み、ホームページ等の広報や自主事業の開催、施設整備により、利用者の増加に努めてほしい。	B	
	41	福島トヨタクラウンアリーナ（国体記念体育館）	(公財)福島市スポーツ振興公社	○	○	○	A	A	A	A	B	—	A	施設の管理状況は適正であり、法令・条例を遵守し、施設利用者の安全と快適な管理・運営を心掛けている。 情報発信やアンケートによる利用者の声を踏まえた施設管理、教室の申込・受付方法の見直し等により、利用者数の増加につながった。 また、特筆すべき取り組み（イベント開催）により、地域の活性化に繋がった。	A	

所管部	No.	施設名	指定管理者名	項 目 評 価										総合評価および施設所管課講評		参考
				評価項目	（１）施設の管理状況 [○：適正であった ×：適正でなかった]			左記①②③が 全て「○」の場合 ⇒A それ以外の場合 ⇒C	（２）目標値の達成状況 A：目標を大きく達成した （目標値を数値で示せる場合は実績値が目標値の+5％を超える場合） B：目標を概ね達成した （目標値を数値で示せる場合は実績値が目標値の-3％～+5％の場合） C：目標を達成できなかった （目標値を数値で示せる場合は実績値が目標値の-3％を下回る場合）	（３）サービスの実施状況	（４）アンケート調査等の実施状況 A：利用者からの意見、苦情等に適切に対応したか。 （施設ハード面に対するものは除く。） イ：利用者の満足度を、アンケート調査等により把握できたか。 （施設ハード面に対するものは除く。）	（５）自主事業の実施および利用者増加のための取組状況 A：自主事業を積極的に実施することで、利用者の増加に努めたか。 イ：広報活動等により、利用者の増加に努めたか。	（６）特筆すべき取組み状況 【特筆すべき取り組みの対象事例】 ①市民サービス向上の取り組み ②運営方法の工夫 ③地域貢献 ④共創の取り組み	すべてAの場合かつ(6)実施⇒S Aが3つ以上((2)を含む)でCがない場合かつ(6)実施⇒A Aが3つ以上((2)を含む)でCがない場合⇒A 全てB以上で上記以外のもの⇒B Cが1つある場合⇒C Cが2つ以上ある場合または重大な過失があった場合⇒D ※特筆すべき取り組みの実施により総合評価A～Cは、総合評価を1段階引き上げ可とする。 ただし、以下の場合は除く。 ア 評価項目(1)がC評価である場合 イ その他、総合評価を引き上げることが適当でないと思われる場合		
					①事業実施・維持管理状況	②職員体制	③法令等の遵守									
					評価基準	ア：協定書、仕様書等に沿った事業を適正に行ったか。 イ：利用者が安全、快適に施設を利用できるよう適正に日常保守、清掃等を行ったか。	ア：計画通り人員を配置したか。 イ：業務に関するスキルを有する職員を配置したか。 ウ：職員の資質、能力向上を図る取組みを行ったか。 エ：市への報告は適時、適切に行ったか。								ア：施設設置条例、個人情報保護条例等、関係法令を遵守したか。	
市民・文化スポーツ部	42	相撲場	(公財)福島市スポーツ振興公社	○	— (職員配置なし)	○	A	A	A	A	B	—	A	施設の管理状況は適正であり、法令・条例を遵守し、施設利用者の安全と快適な管理・運営を心掛けている。 大相撲荒汐部屋の福島複合宿開催においては昨年度を大きく上回る利用人数となった。	A	
	43	NCVふくしまアリーナ (福島市体育館・武道場)	(公財)福島市スポーツ振興公社	○	○	○	A	A	A	A	A	—	A	施設の管理状況は適正であり、法令・条例を遵守し、施設利用者の安全と快適な管理・運営を心掛けている。 情報発信やアンケートによる利用者の声を踏まえた施設管理等に取り組み、自主事業、利用者のニーズにあった事業を展開することにより、利用者の増加に努めた。 モニター委員からは、オンラインでの施設予約、施設の維持管理について良い評価を得られた。	C	
	44	南体育館	(公財)福島市スポーツ振興公社	○	○	○	A	A	A	A	B	—	A	施設の管理状況は適正であり、法令・条例を遵守し、施設利用者の安全と快適な管理・運営を心掛けている。 アンケートを踏まえた施設管理に取り組み、ホームページ等の広報や営業期間延長により利用者の増加に努めた。	A	
	45	東部体育館	(公財)福島市スポーツ振興公社	○	○	○	A	A	A	A	B	—	A	施設の管理状況は適正であり、法令・条例を遵守し、施設利用者の安全と快適な管理・運営を心掛けている。 アンケートを踏まえた施設管理に取り組み、ホームページ等の広報や営業期間延長により利用者の増加に努めた。	B	
	46	西部体育館	(公財)福島市スポーツ振興公社	○	○	○	A	A	A	A	B	—	A	施設の管理状況は適正であり、法令・条例を遵守し、施設管理者の安全と快適な管理・運営を心掛けている。 アンケートを踏まえた施設管理に取り組み、ホームページ等の広報や営業期間延長により、利用者の増加に努めた。	B	
	47	清沢地区体育館	(公財)福島市スポーツ振興公社	○	— (職員配置なし)	○	A	C	A	B	B	—	C	施設の管理状況は適正であり、法令・条例を遵守し、施設管理者の安全と快適な管理・運営を心掛けている。 定期巡回や清掃等による適切な環境づくりや、ホームページ等の広報により、利用者の増加に努めた。	A	
	48	湯野地区運動場	(公財)福島市スポーツ振興公社	○	— (職員配置なし)	○	A	A	A	B	B	—	A	施設の管理状況は適正であり、法令・条例を遵守し、施設管理者の安全と快適な管理・運営を心掛けている。 定期巡回やグラウンド整備等による適切な環境づくりや、ホームページ等の広報により、利用者の増加に努めた。	A	
	49	松川地区体育館	(公財)福島市スポーツ振興公社	○	— (職員配置なし)	○	A	C	A	B	B	—	C	施設の管理状況は適正であり、法令・条例を遵守し、施設管理者の安全と快適な管理・運営を心掛けている。 今後も引き続き、定期巡回や清掃等による適切な環境づくりや、ホームページ等の広報の実施を行い、利用者の増加に努めてほしい。	C	
	50	飯野地区体育館	(公財)福島市スポーツ振興公社	○	— (職員配置なし)	○	A	A	A	B	B	—	A	施設の管理状況は適正であり、法令・条例を遵守し、施設管理者の安全と快適な管理・運営を心掛けている。 定期巡回やグラウンド整備等による適切な環境づくりや、ホームページ等の広報により、利用者の増加に努めた。	B	
	51	飯野野球場	(公財)福島市スポーツ振興公社	○	— (職員配置なし)	○	A	A	A	B	B	—	A	施設の管理状況は適正であり、法令・条例を遵守し、施設管理者の安全と快適な管理・運営を心掛けている。 定期巡回やグラウンド整備等による適切な環境づくりや、ホームページ等の広報により、利用者の増加に努めた。	A	
	52	中央市民プール	(公財)福島市スポーツ振興公社	○	○	○	A	C	A	A	A	—	C	施設の管理状況は適正であり、法令・条例を遵守し、施設管理者の安全と快適な管理・運営を心掛けている。 合宿誘致により、合宿実施団体が昨年度より増加した。 今後も引き続き、水泳教室等の実施、アンケートを踏まえた施設管理に取り組み、ホームページ等の広報により、利用者の増加に努めてほしい。	A	
	53	森合市民プール	(公財)福島市スポーツ振興公社	○	○	○	A	C	A	A	B	—	C	施設の管理状況は適正であり、法令・条例を遵守し、施設管理者の安全と快適な管理・運営を心掛けている。 合宿誘致により、合宿実施団体が昨年度より増加した。 今後も引き続き、水泳教室等の実施、アンケートを踏まえた施設管理に取り組み、ホームページ等の広報により、利用者の増加に努めてほしい。	A	
	54	弓道場	(公財)福島市スポーツ振興公社	○	— (職員配置なし)	○	A	A	A	B	B	—	A	施設の管理状況は適正であり、法令・条例を遵守し、施設管理者の安全と快適な管理・運営を心掛けている。 適切な環境づくりや、ホームページ等の広報により、利用者の増加に努めた。	C	

所管部	No.	施設名	指定管理者名	項 目 評 価										総合評価および施設所管課講評		参考
				評価項目	（１）施設の管理状況　【　○：適正であった　×：適正でなかった　】			左記①②③が 全て「○」の場合　⇒A それ以外の場合　⇒C	（２）目標値の達成状況 A：目標を大きく達成した （目標値を数値で示せる場合は実績値が目標値の+5％を超える場合） B：目標を概ね達成した （目標値を数値で示せる場合は実績値が目標値の-3％～+5％の場合） C：目標を達成できなかった （目標値を数値で示せる場合は実績値が目標値の-3％を下回る場合）	（３）サービスの実施状況	（４）アンケート調査等の実施状況 ア：利用者からの意見、苦情等に適切に対応したか。 （施設ハード面に対するものは除く。） イ：利用者の満足度を、アンケート調査等により把握できたか。 （施設ハード面に対するものは除く。）	（５）自主事業の実施および利用者増加のための取組状況 ア：自主事業を積極的に実施することで、利用者の増加に努めたか。 イ：広報活動等により、利用者の増加に努めたか。	（６）特筆すべき取り組み状況 【特筆すべき取り組みの対象事例】 ①市民サービス向上の取り組み ②運営方法の工夫 ③地域貢献 ④共創の取り組み	すべてAの場合かつ（６）実施⇒S Aが3つ以上（（２）を含む）でCがない場合かつ（６）実施⇒A Aが3つ以上（（２）を含む）でCがない場合⇒A 全てB以上で上記以外のもの⇒B Cが1つある場合⇒C Cが2つ以上ある場合または重大な過失があった場合⇒D ※特筆すべき取り組みの実施により総合評価A～Cは、総合評価を1段階引き上げ可とする。 ただし、以下の場合は除く。 ア　評価項目（１）がC評価である場合 イ　その他、総合評価を引き上げることが適当でないと認められる場合	R 5	
					①事業実施・維持管理状況	②職員体制	③法令等の遵守									
					評価基準	ア：協定書、仕様書等に沿った事業を適正に行ったか。 イ：利用者が安全、快適に施設を利用できるよう適正に日常保守、清掃等を行ったか。	ア：計画通り人員を配置したか。 イ：業務に関するスキルを有する職員を配置したか。 ウ：職員の資質、能力向上を図る取組みを行ったか。 エ：職員に対し適正な労働環境を保持していたか。									ア：施設設置条例、個人情報保護条例等、関係法令を遵守したか。 イ：市への報告は適時、適切に行ったか。
市民・文化スポーツ部	55	インテックテニスガーデン（庭球場）	（公財）福島市スポーツ振興公社	○	○	○	A	A	A	A	B	—	A	施設の管理状況は適正であり、法令・条例を遵守し、施設管理者の安全と快適な管理・運営を心掛けている。 アンケートを踏まえた施設管理に取り組み、ホームページ等の広報により利用者の増加に努めた。	C	
	56	飯坂武道場	（公財）福島市スポーツ振興公社	○	— （職員配置なし）	○	A	C	A	B	B	—	C	施設の管理状況は適正であり、法令・条例を遵守し、施設管理者の安全と快適な管理・運営を心掛けている。 今後も引き続き、定期巡回や清掃・修繕等による適切な環境づくりや、ホームページ等の広報の実施を行い、利用者の増加に努めてほしい。	C	
	57	飯坂野球場	（公財）福島市スポーツ振興公社	○	— （職員配置なし）	○	A	A	A	B	B	—	A	施設の管理状況は適正であり、法令・条例を遵守し、施設管理者の安全と快適な管理・運営を心掛けている。 定期巡回やグラウンド整備等による適切な環境づくり等により、利用者の増加に努めた。	A	
	58	十六沼公園サッカー場	（公財）福島市スポーツ振興公社	○	○	○	A	C	A	B	A	—	C	施設の管理状況は適正であり、法令・条例を遵守し、施設管理者の安全と快適な管理・運営を心掛けている。 今後も引き続き、スポーツイベント等の自主事業の開催により、利用者の増加に努めてほしい。 モニター委員からは、天然芝の維持管理、施設の事業・業務を通じたきめ細やかなPR活動について評価いただいた。	A	
	59	十六沼公園スケートボードパーク	（公財）福島市スポーツ振興公社	○	○	○	A	C	A	B	B	—	C	施設の管理状況は適正であり、法令・条例を遵守し、施設管理者の安全と快適な管理・運営を心掛けている。 今後も引き続き、定期巡回や清掃・修繕等による適切な環境づくりや、ホームページ等の広報の実施を行い、利用者の増加に努めてほしい。	C	
	60	十六沼公園屋根付運動場	（公財）福島市スポーツ振興公社	○	○	○	A	A	A	B	A	—	A	施設の管理状況は適正であり、法令・条例を遵守し、施設管理者の安全と快適な管理・運営を心掛けている。 定期巡回や清掃・修繕等による適切な環境づくりや、ホームページ等の広報、自主事業の実施により、利用者の増加に努めた。 モニター委員からは、維持管理の面や様々な利用方法があることを評価いただいた。	A	
	61	十六沼公園（体育館・スポーツ広場・テニスコート）	（公財）福島市スポーツ振興公社	○	○	○	A	C	A	A	B	—	C	施設の管理状況は適正であり、法令・条例を遵守し、施設管理者の安全と快適な管理・運営を心掛けている。 今後も引き続き、アンケートを踏まえた施設管理に取り組み、ホームページ等の広報により、利用者の増加に努めてほしい。 モニター委員からは、維持管理（特にテニスコート）や施設の安全安心の配慮について評価いただいた。	A	
	62	誠電社WINDYスタジアム（信夫ヶ丘競技場）	（公財）福島市スポーツ振興公社	○	○	○	A	A	A	A	A	—	A	施設の管理状況は適正であり、法令・条例を遵守し、施設管理者の安全と快適な管理・運営を心掛けている。 アンケートを踏まえた施設管理に取り組み、ホームページ等の広報や自主事業の開催により、利用者の増加に努めた。	A	
	63	信夫ヶ丘球場	（公財）福島市スポーツ振興公社	○	○	○	A	C	A	B	B	—	C	施設の管理状況は適正であり、法令・条例を遵守し、施設管理者の安全と快適な管理・運営を心掛けている。 今後も引き続き、定期巡回やグラウンド整備等による適切な環境づくりや、ホームページ等の広報により、利用者の増加に努めてほしい。	A	
	64	荒川運動公園運動施設・レクリエーション施設	（公財）福島市スポーツ振興公社	○	— （職員配置なし）	○	A	A	A	B	B	—	A	施設の管理状況は適正であり、法令・条例を遵守し、施設管理者の安全と快適な管理・運営を心掛けている。 定期巡回やグラウンド整備等による適切な環境づくりや、施設予約システムにより、利用者の増加に努めた。	B	
	65	須川運動公園運動施設・レクリエーション施設	（公財）福島市スポーツ振興公社	○	— （職員配置なし）	○	A	B	A	B	B	—	B	施設の管理状況は適正であり、法令・条例を遵守し、施設管理者の安全と快適な管理・運営を心掛けている。 今後も引き続き定期巡回やグラウンド整備等による適切な環境づくりや、施設予約システムの活用により、利用者の増加に努めてほしい。	C	
	66	松川運動公園運動施設・レクリエーション施設	（公財）福島市スポーツ振興公社	○	— （職員配置なし）	○	A	A	A	B	B	—	A	施設の管理状況は適正であり、法令・条例を遵守し、施設管理者の安全と快適な管理・運営を心掛けている。 定期巡回やグラウンド整備等による適切な環境づくりや、施設予約システムの活用により、利用者の増加に努めた。	C	
	67	信夫ヶ丘総合運動公園運動施設・レクリエーション施設	（公財）福島市スポーツ振興公社	○	— （職員配置なし）	○	A	C	A	B	B	—	C	施設の管理状況は適正であり、法令・条例を遵守し、施設管理者の安全と快適な管理・運営を心掛けている。 今後も引き続き、定期巡回やグラウンド整備等による適切な環境づくりや、施設予約システムの活用により、利用者の増加に努めてほしい。	B	

所管部	No.	施設名	指定管理者名	項 目 評 価										総合評価および施設所管課講評		参考
				評価項目	（１）施設の管理状況　【　○：適正であった　×：適正でなかった　】			左記①②③が 全て「○」の場合　⇒A それ以外の場合　⇒C	（２）目標値の達成状況 A：目標を大きく達成した （目標値を数値で示せる場合は実績値が目標値の+5％を超える場合） B：目標を概ね達成した （目標値を数値で示せる場合は実績値が目標値の-3％～+5％の場合） C：目標を達成できなかった （目標値を数値で示せる場合は実績値が目標値の-3％を下回る場合）	（３）サービスの実施状況	（４）アンケート調査等の実施状況 A：利用者からの意見、苦情等に適切に対応したか。 （施設ハード面に対するものは除く。） イ：利用者の満足度を、アンケート調査等により把握できたか。 （施設ハード面に対するものは除く。）	（５）自主事業の実施および利用者増加のための取組状況 A：自主事業を積極的に実施することで、利用者の増加に努めたか。 イ：広報活動等により、利用者の増加に努めたか。	（６）特筆すべき取組み状況 【特筆すべき取り組みの対象事例】 ①市民サービス向上の取り組み ②運営方法の工夫 ③地域貢献 ④共創の取り組み	すべてAの場合かつ(6)実施⇒S Aが3つ以上((2)を含む)でCがない場合かつ(6)実施⇒A Aが3つ以上((2)を含む)でCがない場合⇒A 全てB以上で上記以外のもの⇒B Cが1つある場合⇒C Cが2つ以上ある場合または重大な過失があった場合⇒D ※特筆すべき取り組みの実施により総合評価A～Cは、総合評価を1段階引き上げ可とする。 ただし、以下の場合は除く。 ア 評価項目(1)がC評価である場合 イ その他、総合評価を引き上げることが適当でないと認められる場合		
					①事業実施・維持管理状況	②職員体制	③法令等の遵守									
					評価基準	ア：協定書、仕様書等に沿った事業を適正に行ったか。 イ：利用者が安全、快適に施設を利用できるよう適正に日常保守、清掃等を行ったか。	ア：計画通り人員を配置したか。 イ：業務に関するスキルを有する職員を配置したか。 ウ：職員の資質、能力向上を図る取組みを行ったか。 エ：職員に対し適正な労働環境を保持していたか。								ア：施設設置条例、個人情報保護条例等、関係法令を遵守したか。 イ：市への報告は適時、適切に行ったか。	
市民・文化スポーツ部	68	蓬萊中央公園運動施設・レクリエーション施設	(公財)福島市スポーツ振興公社	○	— (職員配置なし)	○	A								C	A
	69	森合運動公園多目的広場	(公財)福島市スポーツ振興公社	○	— (職員配置なし)	○	A	— (設定なし)	— (設定なし)	B	A	—	B	施設の管理状況は適正であり、法令・条例を遵守し、施設管理者の安全と快適な管理・運営を心掛けている。 定期巡回や広場の整備等による適切な環境づくりや、ホームページ等の広報、自主事業の開催により、利用者の増加に努めた。	B	
	70	クレー射撃場	福島市クレー射撃場運営協議会	○	○	○	A	B	A	B	A	—	B	施設の管理状況は適正であり、法令・条例を遵守し、施設利用者の安全と快適な管理・運営を心掛けている。 今後も引き続き、利用者の要望苦情に適切に対応し、安全安心な施設管理に取り組みや、自主事業の開催により利用者の増加に努めてほしい。	C	
環境部	71	ヘルシーランド福島	(公財)福島市振興公社	×	○	×	C	C	B	A	A	—	D	レジオネラ属菌の検出や、設備の不具合等、臨時休館が多くなったが、ランニングサークルの立ち上げやサウナでの新規事業等、自主事業に積極的に取り組み利用者の増加に努めた。また、実施したアンケートでは利用者の約80％の方に満足との評価を得られた点は評価できる。 一方、マニュアルに沿った対応ができなかったことや、市への報告漏れが発生したことから、管理体制の強化に努められたい。	C	
健康福祉部	72	身体障がい者福祉センター腰の浜会館	(社福)福島市社会福祉協議会	○	○	○	A	A	B	A	B	—	A	施設の雨漏り等の修繕を迅速に行ったほか、館内照明のLED化を進めるなど利用者が安心して使用できるよう計画的な施設管理を行い、利便性の向上に努めることができた。 また、SNSを活用した情報発信や写真・作品展開催などの取り組みにより、利用者数の増加（前年比2割増）につながった点が評価できる。 今後はさらに情報発信に力を入れ、腰の浜会館の存在そのものや活動内容を広く知ってもらう取り組みを行うとともに、施設の長寿命化につながる適切な施設管理に努めてほしい。	A	
	73	わたりふれあいセンター	(社福)福島福祉施設協会	○	○	○	A	A	A	A	A	—	A	老人福祉センターの浴室利用停止による影響や、新型コロナウイルスの5類移行により利用者が増える中、児童センター利用児童との世代間交流や、カラオケなどの新規取り組みにより、さらなる利用者増に努めていた。 令和6年度より新規雇用した生活相談員による「生活相談サービス」についても積極的にPRを行い、利用者の安定的な確保に努めてほしい。	A	
	74	中央デイサービスセンター	(社福)福島市社会福祉協議会	○	○	○	A	C	B	B	B	—	C	市営中央団地が廃止になってしまったこともあり、利用者数が大きく減ってしまった。 今後、利用者増加のための取組に努めていただきたい。	C	
	75	春日町デイサービスセンター	(社福)創世福祉事業団	○	○	○	A	A	A	A	A	—	A	様々な取り組みにより、利用者数増加に繋がっていることがわかる。 今後も継続して利用者数増加、利用者満足度向上に努めていただきたい。	A	
	76	南沢又デイサービスセンター	(社福)すこやか福祉会	○	○	○	A	C	A	A	B	—	C	中重度の利用者の受入が多いため、施設入所等のニーズも多く、昨年度と比較して利用者数が減少してしまった。 今後の利用者数増加に向けた取り組みに期待したい。	C	
	77	飯野デイサービスセンター	(社福)福島市社会福祉協議会	○	○	○	A	A	A	B	A	—	A	昨年度から継続して高い利用率となった。 今後も利用者数を維持できるよう、自主事業等の取り組みに努めていただきたい。	B	
	78	飯野地域福祉センター	(社福)福島市社会福祉協議会	○	○	○	A	C	B	A	B	—	C	昨年度と比較すると利用団体数が減少となってしまった。 より多くの団体から利用してもらえるよう、広報等の取り組みに努めていただきたい。	B	
子ども未来部	79	ふくしま児童公園SFCももりんパーク（児童公園）	エスエフシー(株)	○	○	○	A	C	B	B	A	—	C	利用人数は、夏場の猛暑による減少や、冬季が例年に比べて悪天候の日が多かったことによる減少など、季節ごとに受けた天候の影響に加え、修繕等により一部の遊具の使用が制限されたことも影響し、昨年よりも減少した。 猛暑の際や夏休み期間に園内にテントやミストシャワーを設置するなど、利用者にとって安心、快適に利用できるよう引き続き努めるとともに、新規自主事業等を積極的に実施し、新規利用者の獲得と、リピーターの満足度の向上に努めていただきたい。	B	
	80	渡利児童センター	(社福)福島福祉施設協会	○	○	○	A	A	A	A	A	—	A	自主事業について、ひな祭り、団子さしといった季節行事など、児童と高齢者が一緒に参加できるイベントを企画している。また、その特徴を活かした事業をPRすることで利用者の増加に努めていた。本年度は10年ぶりにわたりふれあいまつりを開催し、広報にも注力し多くの参加を得た。 当該施設は、高齢者を対象とするふれあいセンターと合築施設であるため、児童と高齢者との間に自然に交流が生まれる施設である。 幅広い年代の方と交流できることは、児童の育ちにプラスとなるため、継続して実施するように働きかけたい。	A	

所管部	No.	施設名	指定管理者名	項 目 評 価										総合評価および施設所管課講評		参考
				評価項目	（１）施設の管理状況　[　○：適正であった　×：適正でなかった　]			左記①②③が 全て「○」の場合　⇒A それ以外の場合　⇒C	（２）目標値の達成状況 A：目標を大きく達成した （目標値を数値で示せる場合は実績値が目標値の+5％を超える場合） B：目標を概ね達成した （目標値を数値で示せる場合は実績値が目標値の-3％～+5％の場合） C：目標を達成できなかった （目標値を数値で示せる場合は実績値が目標値の-3％を下回る場合）	（３）サービスの実施状況	（４）アンケート調査等の実施状況 A：利用者からの意見、苦情等に適切に対応したか。 （施設ハード面に対するものは除く。） イ：利用者の満足度を、アンケート調査等により把握できたか。 （施設ハード面に対するものは除く。）	（５）自主事業の実施および利用者増加のための取組状況 A：自主事業を積極的に実施することで、利用者の増加に努めたか。 イ：広報活動等により、利用者の増加に努めたか。	（６）特筆すべき取組み状況 【特筆すべき取り組みの対象事例】 ①市民サービス向上の取り組み ②運営方法の工夫 ③地域貢献 ④共創の取り組み	すべてAの場合かつ(6)実施⇒S Aが3つ以上((2)を含む)でCがない場合かつ(6)実施⇒A Aが3つ以上((2)を含む)でCがない場合⇒A 全てB以上で上記以外のもの⇒B Cが1つある場合⇒C Cが2つ以上ある場合または重大な過失があった場合⇒D ※特筆すべき取り組みの実施により総合評価A～Cは、総合評価を1段階引き上げ可とする。 ただし、以下の場合は除く。 ア　評価項目(1)がC評価である場合 イ　その他、総合評価を引き上げることが適当でないと認められる場合	R 5	
					①事業実施・維持管理状況	②職員体制	③法令等の遵守									
					評価基準	ア：協定書、仕様書等に沿った事業を適正に行ったか。 イ：利用者が安全、快適に施設を利用できるよう適正に日常保守、清掃等を行ったか。	ア：計画通り人員を配置したか。 イ：業務に関するスキルを有する職員を配置したか。 ウ：職員の資質、能力向上を図る取組みを行ったか。 エ：職員に対し適正な労働環境を保持していたか。									ア：施設設置条例、個人情報保護条例等、関係法令を遵守したか。 イ：市への報告は適時、適切に行ったか。
こども未来部	81	蓬莱児童センター	(社福)福島福祉施設協会		○	○	○	A	A	B	A	A	—	A	フリーWi-Fi設置により、中高生の大幅な利用増加となり、利用者数は大きく増加した。 また、広報活動も積極的に進んでおり、Instagramを利用するなど今の子育て世代に向けた情報発信の工夫も見られた。 0～18歳の世代間交流や、ボランティアで地域の方に参加してもらうなど地域交流も盛んに行われていることも高く評価できる。	A
	82	清水児童センター	(社福)福島福祉施設協会		○	○	○	A	A	B	A	A	—	A	地域のニーズが高く、登録児童が多いが、児童を班分けし、遊戯室や図書室をローテーション利用させるなど、一か所に児童が集まらないようにすることで、安全性や快適性を確保している。 また、積極的な各種事業の実施や、アンケート調査を行うことにより利用者の満足度の向上を図っている。特に、本年度はこどもまつり事業に力を入れ、多くの参加を得ることができた。 引き続き、地域のニーズは高い状況が想定されるため、まずは利用する児童の安全性を確保しながら、当該施設での生活を通して、情操が育まれるような運営を期待したい。	B
都市政策部	83	御倉邸（御倉町地区公園）	特定非営利活動法人御倉町かいわいまちづくり協議会		○	○	○	A	A	B	A	A	○	AA	常日頃から邸内の清掃や庭園の維持管理など良好な環境づくりに努めるだけでなく、事業を例年以上に実施することやSNS等を使った継続的な広報により、利用者の増加に努めた。 結果として、来場者数は昨年度比で1,868名増（10％増）となる実績に繋がった。	A
教育委員会	84	立子山自然の家	エスエフシー(株)		○	○	○	A	A	A	A	B	—	A	テニスコートの改修効果に加え、回数ではなく質や種類に重きを置いた自主事業の展開などにより、大幅な利用者数の増加につながった。日々の施設管理やサービスの点も適正に実施され、利用者アンケートの結果も好評であった。モニター委員からは衛生管理面をはじめ概ね良好な評価をいただいた一方、テニスコートから屋外トイレまでの通路確保等ハード面の改善点が挙げられたことから、市と指定管理者で協議しながら対応して参りたい。 次年度以降は、積極的な広報活動とさらにレベルアップした特筆的取り組みの実施を期待する。	A
	85	こむこむ館	(公財)福島市振興公社		○	○	○	A	A	A	A	A	○	S	令和6年度は「夢のたねコンソーシアム事業」を始めとする多種多様な自主事業の開催や、工夫を凝らした各種企画展の開催、積極的な広報活動が功を奏し、目標値を大きく上回る来館者数を記録した。 また、市民のニーズを把握するために各種アンケートを実施した。 さらに、サービスの向上を図るため、本課との情報共有や意見交換も適時・適切に行った。 以上より、施設の管理運営については、非常に良好であると評価する。	S